

# 世界は ひとつ



## 年末国際感謝祭を開催しました!



写真提供：岐阜日家協会 関谷様

GIC国際交流員の森下(ブラジル出身)、キョウ(中国出身)、ローラ(イギリス出身)が外国人住民の方を含む県民のみならずと相互理解、国際交流を目的として「年末国際感謝祭」を12月19日(金)に岐阜商工会議所で開催しました。

多くの県民の方が参加し、各国のクイズやゲームが行われ、異文化理解を深めるとともに、日本人・外国人共に交流し親睦を深めるよい機会となりました。岐阜県の国際交流の輪が広がった1日となりました。GICでは他にも異文化紹介のサロン、イベント等も行っていますので、皆さん是非ご参加ください。

キョウ国際交流員お別れの挨拶 …… P2  
森下国際交流員によるブラジル紹介

外国人に伝えたいこと・ …… P6  
知ってほしいこと

JICAからのお知らせ …… P7

GICの事業報告 …… P3~5

- 中国文化サロン～赤色の文化～
- アイルランド文化サロン～ハロウィン～
- 医療通訳ボランティア研修
- 日本語支援ボランティア研修
- 外国人相談対応者のためのスキルアップ研修
- GIC助成事業の紹介

岐阜県で活躍する団体紹介 …… P7

- 美濃加茂華友会

GICからのお知らせ …… P8



# キョウ国際交流員(中国出身)お別れの挨拶



着任の挨拶を昨日したばかりのように感じますが、もう別れの挨拶なんて、月日の経つのが早いものだと思わずにはいられません。

明るい職場、そして熱心な同僚たちのおかげで、とても楽しく仕事をする事ができました。学校訪問、語学講座、文化サロン、国際交流イベントなど、中国と日本をつなぐ様々なお仕事で岐阜の皆さんと出会い、いい思い出をたくさん作ることができました。皆さんに中国の文化を伝えると同時に、自分自身が母国文化についてもう一度勉強するよい機会でもあったとしみじみ感じています。そして、ブラジル、イギリス、フィリピンなど様々な国と日本の関係を知る機会にも恵まれました。一年間という短い期間でしたが、私にとってはとても充実した一年間になりました。



中国語のさよならは「再見」で、文字通り「再び会う」という意味です。しかし、別れがなければ再び会うこともないでしょう。別れは悲しくて寂しいですが、「別れは再会のためだ」ということを信じて、笑顔で皆さんとお別れしたいと思います。きっと、皆さんとどこかでまた会えると信じています。

帰国しても日本と中国、そして岐阜県と江西省の架け橋として頑張っていきたいです。機会があれば、皆さんもぜひ中国、そして江西省へ遊びに来てください。再見!

ブラジル出身の  
森下国際交流員がおくる

## ブラジル紹介コーナー



### 『限りある水資源』

2014年はW杯ブラジル大会が開催されました。サッカーのみならず、ブラジルの文化を知る機会となりました。更なる国際交流を図るために特別な一年でした。

今回は水資源についてお話したいと思います。

自国についての講話を行う時は次のように簡単な自己紹介をさせていただいています。「サンパウロ州アチバイア市の出身です。アチバイアは「清流」を意味するため、「清流の国」岐阜と共通点があり、いつも嬉しく思います」。しかし、近頃一点嬉しく思えないことがあります。故郷が位置するブラジル東南部は2014年に過去80年間で最悪とされる干ばつに見舞われました。それは降水量減少や森林伐採や地球温暖化による異常気象が原因とみられています。

言うまでもなく地元市民の生活や国の経済に悪影響を与えていますが、その影響は日本まで広がってきました。コーヒー生産が最も活発であるサンパウロ州等においては水不足のためコーヒーの木が育ちにくくなり、価格上昇に至ることになりました。その結果、ブラジルのコーヒー豆を輸入する日本の喫茶店や専門店はやむを得ず消費者に高価格の商品を提供することもあります。

ブラジル北部は世界最大の河川の一つ・アマゾン川があり、南部は世界最大の滝の一つ・イグアスの滝及び世界第二位の水力発電用ダム・イタイプダムがあります。かつて東南部は地域の人々を支えてくれた豊富な水量のチエテ川等が流れていましたが、今回の干ばつにより、大サンパウロ首都圏(約2,000万人)に水を供給する主要な河川の水量が激減し、10%にも満たない貯水池も見られます。これはまるで琵琶湖が関西地方(約1,400万人)に水を供給できなくなるようなことと同じ感覚です。

W杯ブラジル大会は無事に開催できましたが、水不足問題の解決に向けた適切な取り組みが急がれます。

### ブラジルについて

公式名：ブラジル連邦共和国

公用語：ポルトガル語

首都：ブラジリア

人口：1億9840万人(5位)



## 中国文化サロン～中国の赤色の文化～

9月14日(日)に、当センター国際交流員キョウ ギョウウンによる、「中国の赤色文化」と題した中国文化サロンを開催しました。

赤という色は中国の伝統行事の中で最も多く使われる色です。その代表的な行事に結婚式があります。結婚式について、日本・中国での違い、今の中国での結婚式の流行などをご紹介します。

中国の結婚式は、伝統的なものから簡素なものまで多様化しています。簡素なものを除けば、一般的に中国の結婚式はかなり派手で、それは日本を超える程です。

### 衣装

中国の伝統的な婚礼衣装は紅色です。日本では白いウェディングドレスが主流ですが、中国では白色は葬儀の色とされており、純白のウェディングドレスを不吉なものと思われ嫌う人もいます。最近では西洋同様に、純潔を表す白いウェディングドレスも受け入れられるようになり、最近の若い女性の間では純白のドレスのほうが人気があります。もちろん紅色のドレスは現代でも基本であり、お色直しなどで着ることも多いです。

### お祝い

最近では新郎新婦にあらかじめ希望を聞いて贈る傾向が強いますが、やはり時代の流れと関係なく、贈り物は祝儀である金銭が一般的です。紅包は文字通り赤い封筒で、大きさは特に決まっていません。ただ、祝い事によって表面に書かれている文字は気にしなくてはなりません。結婚式の場合は、「喜」という漢字を二つ並べたダブルハピネス「囍」が最適です。

### 乾杯

一番気をつけなければいけないことは、中国人はお酒の入ったグラスを持ったら頻りに乾杯を要求しますので、そのたびに一緒にグラスを上げて口をつけなければ失礼にあたります。(正しくはグラスを全部飲み干して、逆さにして相手に見せます。)

当日はたくさんの質問をいただき、中国の人にとって赤色が特別な色であることや、日本・中国の結婚式の違いについて良く理解できたという感想をいただきました。



## アイルランド文化サロン～ハロウィン～



11月23日(日)に、県国際戦略推進課の国際交流員シェーン フォードによる、ハロウィンを題材にしたアイルランド文化サロンを開催しました。

ハロウィンの聖地はアメリカだと思われていますが、実は西ヨーロッパにある小さな島国、アイルランドが発祥です。

参加者の皆様には、ハロウィンにちなんだゲーム体験やケーキを試食いただきました。ゲームはリンゴにひもをつけ、それを上から垂らして、手を使わずにかじるといいます。かじれた人は、そのリンゴを持ち帰ることができ、枕の下に置いておくと、夢に理想の相手の顔が出てきて、その人と結婚すると言われていました。

ケーキはアイルランドのレシピに基づいて作ったものを召し上がっていただき、皆さんにおいしいと好評いただきました。切り分けたケーキの中に何が入っているかで将来を占

います。コイン、布、指輪が入っており、コインはお金持ちになる、布は貧しくなる、指輪は近いうちに結婚するという意味があります。

### ハロウィンの由来

現代のハロウィンはケルト民族の祭り、サウィン(お正月の収穫祭)に根ざしています。10月31日はケルト族にとってお正月にあたります。その時に、お化けが私達人間の世界に簡単に行き来出来ると信じられていました。お化けが人間の世界に入りこみやすい時期ということで、日本のお盆に近いと思われるかもしれませんが、全く違います。日本のお盆は、亡くなった肉親が家に帰ると考えられていますが、サウィンで現れるのは、悪い類のお化けであり、とても怖いものだと考えられていました。これらの恐ろしいお化けから被害を受けないようにするための祭りでした。

### 仮装

ケルト民族は、サウィンの夜に家を出るときは、必ず仮装しなければいけないと思っていました。なぜかという、仮装すれば人間だとばれないからです。お化けが仮装した人間をみると、その人間もお化けだと思いついて、その人にいたずらはしないからです。

### ジャック・オー・ランタン

これはもともとアイルランドでは、カブで作られていました。ある時、アメリカに渡った人が作ろうとしたときに、材料のカブがアメリカになく、代わりにカボチャを使ったことが、現在カボチャで作られているきっかけとなりました。

## 医療通訳ボランティア研修2014を開催しました！

12月6日(土)・7日(日)に、岐阜大学で医療通訳ボランティア研修を開催しました。

6日は、医療通訳としての心構えや倫理、医療機関の仕組み、産婦人科、感染症対策について学びました。また、岐阜県医療通訳ボランティア幹旋事業で実際に医療通訳ボランティアとして活動している方の中から、2名の方にご自身の経験談についてお話をいただきました。

7日は、医療器具や医学模型に触れながら、岐阜大学医学部の学生の方々による解説を聞く「バーチャル病院」の実習を行いました。参加者の方々は、初めて触れる医療機器に戸惑いながらも、医学生の説明に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。また、医療通訳に必要な通訳技術についても学びました。その後言語ごとのグループに分かれて、ロールプレイ実習で実践しました。ロールプレイ実習では、医師役と患者役の話を日本語やそれぞれの言語に通訳しました。実際の診察さながらの雰囲気、メモを取り、誤訳に気をつけながら体験していただきました。通訳をした後は、グループのメンバーで気付きを共有し、お互いにアドバイスをしました。最後に、2日間ご参加いただいた方に受講証明書をお渡しし、今回の研修を締めくくりました。参加者の方からは、「通訳の基礎、技術向上のための練習方法等を学ぶことができた。実際のロールプレイ練習では、グループの仲間の通訳を見ることによって、どこをどうしたらよいかを考えることができた」「専門的でハイレベルな内容を無料で教えていただけたので、非常に価値があり、また受講者の方々もレベルが高く、勉強になった」「本当に良かった。長年勉強していないので、また日本語を頑張ろうという気持ちが湧いてきた」といったお声をいただきました。

今回の研修は内容が盛りだくさん、また両日共に一日がかりの研修でしたが、参加者の皆様からは大変ご好評をいただきました。皆様、お疲れ様でした！



主催:(公財)岐阜県国際交流センター／共催:岐阜大学医学部 会場:岐阜大学医学部 教育・福利棟4階(岐阜市柳戸1-1)  
参加者:12月6日(土)40名(ポルトガル語14名、中国語17名、タガログ語9名)  
12月7日(日)42名(ポルトガル語15名、中国語18名、タガログ語9名)

## 岐阜県医療通訳ボランティア幹旋事業ご利用可能医療機関が新たに加わりました！

岐阜県医療通訳ボランティア幹旋事業では、これまで10医療機関での利用が可能でしたが、新たに2医療機関が加わりました。新たに利用可能になりました医療機関は、以下のとおりです。

・医療法人葵鐘会ローズベルクリニック(可児市) ・岐阜赤十字病院(岐阜市)

上記2医療機関のご加入により、全12医療機関でご利用いただけるようになりました。言語はこれまでと同じ、ポルトガル語・中国語・タガログ語です。本事業をご利用可能な医療機関及びご利用方法は、GICホームページでも公開しています。ぜひご覧ください！

## 日本語支援ボランティア研修

多文化共生社会の実現に向けた様々な取り組みの中で、地域の日本語教室は、外国人住民の方々にとって日本語学習の場であるとともに、地域社会の情報と接することができる、生活支援の場として重要な役割を担っています。

そこで、県内の日本語教室を支えていらっしゃるボランティアの方々のスキルアップを目的として、10月12日(日)に「日本語支援ボランティア研修」を開催しました。

今回の研修では、岐阜大学教育学部の山田敏弘教授を講師に迎え、日本語の教え方の基礎に焦点を当て、ご講義いただきました。

「ん」が持つ3つの音や「ら」の音、文字の弁別性や教え方のコツなど、多くのことを学びました。

参加者の皆さんは、普段なかなか耳にしないような用語に戸惑いながらも、熱心にメモを取っていらっしゃいました。また、「音声に関する点では、普段考えていなかったことを教えていただきました。今まで知らずに使っていたと思います。」「日本人なのに知らなかった日本語の仕組み、構造、知らない間に音を使い分けていたことなど、気付きがたくさんありました。」といったお声をいただきました。

「母語」としての日本語から「言語」や「外国語」としての日本語へ視点を移して学ぶことで、普段何気なく日本語を話しているだけでは得ることができない「気付き」を、参加者の皆様に体感していただきました。

また、決まりきった枠の中の教育ではなく、学習者一人ひとりに合った考え方や教え方もある、という学習者主体の新しい視点も学んでいただきました。



日 時:平成26年10月12日(日)10:30~16:00  
会 場:セラトピア土岐(土岐市土岐津町高山4)  
参加者:23名  
講 師:山田 敏弘氏(岐阜大学教育学部 シニア教授)

### 講師プロフィール

日本語文法、岐阜方言文法を中心とする、「日本語」の専門家。外国籍児童生徒教育にも精通しており、日本語指導を通じた、教員や一般指導者の育成に取り組んでいる。



# 外国人相談対応者のためのスキルアップ研修



岐阜県に住む外国人住民の定住化が一層進む中、彼らを取り巻く問題は多様化かつ複雑化しています。そのような状況下で、外国籍の県民である彼ら自身が問題解決できるよう導き支援していくことは、彼らを含めた県民の安心・安全な生活、ひいては本県の多文化共生社会の推進に繋がっていきます。

そこで、本研修は、普段から外国人相談窓口などで相談対応を行っている支援相談員らを対象にスキルアップ研修を行い、相談対応に必要な知識やスキルを身につけ、より質の高い支援が行えるよう人材育成を行いました。

岐阜県で近年増加傾向にある在住フィリピン人を中心に外国人住民の現状を振り返るとともに、相談対応時の心構えやコツ等を学びました。また対応が難しい相談事例のケーススタディを行うことで、正しい相談対応について共に考え身につけることができました。普段の相談対応で困ったことなどの共有や、相談対応者同士のネットワーク構築なども行われ、よりよい外国人支援に向けて、充実した1日となりました。

## 参加者の声

- ・相談対応者としてのスタンス、正しい対応が分かった。
- ・色々な相談ケースを知り、どのような対応の仕方があるのか、どの機関と連携すればよいのか情報を得ることができてよかった。



熱心に講義に耳を傾ける参加者ら



よりよい相談対応についてグループ発表

日時：平成26年11月25日(火) 13:30~16:30

場所：ふれあい福寿会館 406小会議室

参加者：県、市町村、NPO等の外国人相談対応者ら 25名

講師：外国人ヘルプライン東海、フィリピン人移住者センター(FMC) 後藤 美樹氏

## 国際交流・多文化共生推進事業助成金の助成事業のご紹介

GICでは岐阜県の国際交流・国際協力及び多文化共生社会の推進を目的に、民間の国際交流・協力団体や多文化共生団体が行う国際交流・協力事業や多文化共生社会づくり事業に対する助成を行っています。

平成26年度は29の団体に助成を行うことが決定しています。平成27年度も助成事業の募集を行いますので、是非ご活用ください。今回は平成26年度の助成事業の1つをご紹介します。

### 平成27年 助成事業募集期間

平成27年1月13日(火)~2月13日(金)必着 ※遅くとも1週間前までに担当者までご連絡ください。

### 柳ヶ瀬サンバカーニバル 国際交流・協力事業

県民の異文化理解と国際交流の推進を目指し、県下初「サンバカーニバル」をブラジル独立記念日の9月7日(日)に岐阜市柳ヶ瀬商店街で開催しました。下呂市や県外から集まったサンバチーム約250名がブラジルのサンバのリズムにあわせて商店街のアーケードを踊り歩きました。金公園では「ワールドフードフェスティバル」を同時開催し、11の屋台が各国料理を提供しました。ブラジルに縁があるアーティスト達によるステージなども行われ、ブラジル文化に触れることのできる1日となりました。また、日本人だけでなく多くの外国人住民にも足を運んでもらい、地域のふれあいの場や日伯友好の場を提供できました。



### 平成26年度助成事業一覧

No	事業名	主催者
1	岐阜市・杭州市友好都市提携35周年記念 2014日中韓友好都市青少年卓球友好交流大会	岐阜市卓球協会
2	2014香港城市大学専上学院・岐阜県「日本語研修・日本文化体験」事業	岐阜県世界青年友の会
3	フィールドワーク&セミナー 「川の国際交流～清流の国ぎふの取り組みをネパールへ」	(特活)ソムニード
4	アフリカ子ども達に、愛の靴・文房具を	(特活)ぎふコートジボワール
5	Zarzuela y la mejor musica de España~ Del pasado al futuro ~ 過去から未来へ繋ぐ サルスエルトとともに	日本スペイン交流SPプロジェクト Sol de España
6	第4回「日韓交流強化事業」 第4回全国高等学校アーチェリー競技ブロック対抗戦および合同強化合宿	(公財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部
7	第32回 ネオ・ダール展	ネオ・ダール会
8	知ってもらいたい本当のカンボジア	(特活)ジンセン
9	日本の伝統的文化を携えての国際交流事業	(一財)方丈文庫
10	ギリシャ・ホ「スファル」ビビナ等欧州5カ国における日本文化紹介と現地指導者育成事業	白鳳古式くみひも道
11	外国人学生ホームステイ事業	国際交流「MIZUHO」
12	第15回海外児童文化交流受入事業	大垣竹の子会
13	Japanese and French traditions in the art of forging	Japanese and French traditions in the art of forging 日本支部
14	柳ヶ瀬サンバカーニバル	柳ヶ瀬サンバカーニバル 実行委員会
15	日中民間交流講演会開催事業	岐阜県日本中国友好協会
16	古川祭台湾交流展覧会 出展	(一社)飛騨市観光協会
17	祝・日仏文化協力90周年・コルマル旅行博における岐阜県の魅力PR	岐阜日仏協会
18	第13回岐阜県内外国留学生日本語弁論大会	岐阜地域留学生 交流推進協議会
19	定住中国籍住民の生活支援	美濃加茂華友会
20	フェイスブックを利用した行政情報の外国語による提供	多文化共生サービス岐阜
21	異文化ふれあい講座「日本語講座」	飛騨高山国際協会
22	2014年度 あんしん安全のための多言語情報提供事業	(特活)可見市国際交流協会
23	外国人市民のための日本語教室「入門コース2014」	(公財)大垣国際交流協会
24	日本語等学習支援教室「つばさ教室」事業	関市国際交流協会
25	からだで学ぶ漢字 ——日本語学習者のための身体表現ワークショップ——	多文化演劇ユニット MICH
26	コミュニティサポートプロジェクト2014	(特活)市民協働支援機構
27	外国人児童放課後学習支援事業2014	可児ミッション
28	岐阜市における大阪・神戸・フィリピン総領事館出張サービス	ASFIL岐阜
29	外国人のための日本語講座	(公財)岐阜市国際交流協会

# 外国人に伝えたいこと・知ってほしいこと

日本は地震大国と言われるように、頻繁に地震が起こります。地震が起きない国の出身の人は、いざ地震が起きた際どんな行動をとるべきか分からない方が多くいます。地震が起こった際にとるべき行動を簡潔にまとめたので参考にしてください。

## 地震の心得10か条

### 第1条 わが身と家族の身の安全を!

地震が起きたら第一に身の安全を確保しましょう。丈夫なテーブルや机などの下に身を隠し、頭の保護を忘れずに。

### 第2条 グラツきたら火の始末!

地震を感じたら火を消しましょう。もし消せない場合は、揺れがおさまったらすぐに落ちついて火の始末をしてください。火の始末が大きな被害を防ぎます。

### 第3条 戸を開けて出口の確保をしましょう。

特に鉄筋コンクリートの建物などでは、建物が歪んで戸が開かなくなることがあります。地震が発生したら、玄関などの扉を開けて出口の確保をしましょう。

### 第4条 火が出たらすぐ消火しましょう。

もし火災が発生しても天井に燃え移る前なら初期消火できます。大火災にならないよう隣近所で協力して消火しましょう。

### 第5条 あわてて外に飛び出さない。

あわてて外に飛び出すと瓦や看板、ガラスなどが落ちてきて危険です。しかし、柱やはりのきしみぐあいなどから危険を感じた時は、座布団などで頭をカバーして外に出ましょう。周囲の状況をよく確かめて、落ち着いて行動しましょう。

### 第6条 狭い路地、へいぎわ、がけや川べりに近寄らない!

落下物やブロック塀・自動販売機などの倒壊の危険性のあるところには近寄ってはいけません。危険な場所にいるときは急いで離れ、安全な建物や公園などの安全な場所へ避難しましょう。

### 第7条 山崩れ・がけ崩れ・津波に注意!

山ぎわや急傾斜地、海岸付近で地震を感じたら、すぐに安全な場所に避難しましょう。

### 第8条 避難は徒歩で、持ち物は最小限度にしましょう。

荷物が多すぎると避難の支障になります。持ち物は必要なものだけにとどめ、必ず徒歩で避難しましょう。大きな災害が起きた時、役所が避難所を開きます。家が壊れたり、電気や水道が止まった時は、近くの避難所に行ってください。お金はかかりません。食事・水がもらえます。避難所に指定されている場所には、下の写真のような標識があります。



避難所の標識例

### 第9条 みんなが協力し合って応急救護をしましょう。

大震災になれば、多数の死傷者が出て医療機関などの対応が限界になることが予測されます。お年寄りや身体の不自由な人、ケガ人などに声をかけ、みんなで助け合って応急救護をしましょう。

### 第10条 正しい情報を聞いて行動しましょう。デマに惑わされずに!

テレビやラジオ、市役所、自主防災組織などの正しい情報をもとに行動しましょう。災害時はデマやうわさに惑わされてパニックになりやすいので注意してください。



## 再入国許可や在留資格について方法

避難のために帰国する場合も、通常の出国と同じく「再入国許可証」を取得してから帰国するようにしてください。入国管理局の業務が災害によって一時的に停止したり、出国希望者のために臨時に空港などで窓口が開設される場合がありますので、帰国後再入国を予定されている方は、最新の情報を確認しましょう。

また、災害でやむを得ず在留許可の更新などの手続きが出来なかった場合なども、早めに入国管理局(外国人在留総合インフォメーションセンター)又は出張所に相談するようにしましょう。

## 領事館の業務

災害時の行方不明者の情報提供や、パスポートの紛失や焼失などに伴う諸手続きは、本国の領事館が対応します。最新の情報は、本国政府の関連機関に問い合わせましょう。そのためにも、日頃から自国の在日大使館、領事館の連絡先は、すぐわかるように控えておきましょう。在日大使館、領事館の連絡先は、近くの市役所または町村役場で教えてくれます。

gic 防災ガイドブック

検索

## 美濃加茂華友会 (みのかも かゆうかい)

設立 2008年  
 代表 山田 亜光 (やまだ あこう)  
 住所 岐阜県美濃加茂市  
 TEL 090-1724-6675  
 E-mail minokamo@kayuukai.com  
 HP <http://www.kayuukai.com/>



相談会の様子



### ●美濃加茂華友会とは？

美濃加茂華友会は、地域で生活する在住中国人が安心して生活できるよう支援し、多文化共生社会の健全な発展を目的として、日本在住の中国人と中国に興味のある人々で構成した市民団体です。

### ●活動内容

懇親会、勉強会(料理、言語、法律)の実施、地域イベントの参加や中国語の生活ガイドブックの作成などを行っています。またGICより助成を受けて「定住中国籍住民の生活支援」を行っています。

#### ■中国語での無料相談会の開催(GIC助成事業)

中国語相談員による生活相談及び行政書士による在留資格等に関する相談会(中国語の通訳付き)を実施しています(事前申込み制・各月1回程度土曜日)。生活相談については相談会以外にも随時電話で対応しますので、お困りの際はご連絡ください。

相談会申込み・電話相談:090-1724-6675(代表 山田(中国語及び日本語対応可))

#### ■中国語情報誌の発行(GIC助成事業)

地方公共団体からのお知らせ、法律の改正点、イベント情報、日本の習慣など日本での生活情報を掲載した情報誌を、中国語と日本語で毎月発行しています。華友会のメールマガジンの登録者の方にも電子データで配信していますので、是非ご登録ください。



#### ■病院での通訳

必要の際は病院に同行して中国語の通訳を行います(美濃加茂華友会の会員限定)。

### ●読者へメッセージ

岐阜県内の外国人住民数は、多い順に中国人(13,840人)、ブラジル人(9,447人)、フィリピン人(9,245人)です(岐阜県発表H26年6月末現在)。皆様のまわりに、中国人や中国に興味のある方はいらっしゃいませんか? いらっしゃいましたら、美濃加茂華友会のことをその方に紹介して頂けると嬉しいです。美濃加茂華友会のメールマガジンの登録者も募集中です。よろしく願いいたします。



## JICAからのお知らせ



みなさん、こんにちは!JICA岐阜デスクの各務です。寒い日が続いておりますが、みなさんお元気で過ごしてでしょうか。こちらのJICAコーナーを担当させて頂き今回が10回目の投稿ですが、3年間の任期満了に伴い最後の投稿となりました。2月には後任が着任予定です。今後ともJICA岐阜デスクを宜しくお願い致します!

## ありがとうございました!!



「JICAデスク」は各都道府県に1~2つ配置され、地域のみなさんとJICAとを繋ぐ窓口としてご活用頂いております。私達は国際協力推進員と呼ばれ、まだまだ馴染みの浅い「国際協力」を知って頂く、みなさんが参加できる国際協力を一緒に探すなどのお手伝いをさせて頂いております。私は青年海外協力隊への参加をきっかけに、帰国後すぐこちらのお仕事を頂きました。社会人経験が浅く、この3年間は多くの方に支えて頂き、鍛えて頂きました。お陰様で楽しくお仕事をさせて頂きました。本当にありがとうございました。今後とも、JICA岐阜デスクを宜しくお願い致します。



“青年海外協力隊”は今年で50周年を迎えました!

1965年、青年海外協力隊の初代隊員がラオスに派遣されてから50年が経ちました。これまでおよそ4万人が88ヶ国で活動し、途上国の抱える問題に取り組んできました。岐阜県からは約700名が参加し現在も33名が活動中です。現在は応募いただく年齢や活動地域により、4種類のボランティア事業を実施しています。引き続き暖かいご支援をお願い致します。

詳細はHP  
<http://www.jica.go.jp>

~JICAボランティアや国際理解教育など、お気軽にお問合わせください~

JICA岐阜デスク 岐阜県国際協力推進員

TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

# Message board

このコーナーでは、県内の国際交流・協力団体や多文化共生団体が開催するイベント・講座などの情報をお知らせします。掲載をご希望の方はGICまでご連絡ください。

## 【国際交流・多文化共生情報】

GICからのお知らせ

### 災害時語学サポーター研修

いざというときに外国人住民に対して通訳や翻訳、問合せの対応などサポートできるよう訓練を行います。(避難所体験もあり)

と き 平成27年2月15日(日) 10:00~17:00

と ころ 可児市多文化共生センターフレビア

対 象 ・外国人サポーター 日本語で日常会話ができる方  
・日本人サポーター 外国語で日常会話ができる方  
災害時の外国人支援に興味がある方(語学力がなくてもOK)

定 員 30名

参加費 無料

問合せ先 GIC((公財)岐阜県国際交流センター) TEL:058-214-7700

※当研修は、語学力の向上を目的としたものではありません

### 第2回 外国人相談対応者のためのスキルアップ研修

臨床心理士の方を講師に迎え、相談対応によって生じるストレスの理解、メンタルセルフケアの対処方法を学び、皆さんが心身ともに健康な状態で日々の相談対応が行えるようサポートを行います。

と き 平成27年2月24日(火) 13:30~16:30

と ころ ふれあい福寿会館4階 401小会議室(岐阜市)

対 象 県、市町村、NPO等の外国人相談対応者の方

定 員 20名程度

参加費 無料

問合せ先 GIC((公財)岐阜県国際交流センター)TEL:058-214-7700

## 可児市多文化共生センターフレビアのイベント紹介!

### 日本語見本市

可児市国際交流協会が文化庁の委託事業として取り組んだ「可児市多文化人材育成推進事業」の成果発表とともに、近隣地域の日本語教室の活動や模擬授業などが体験できるイベントです。

と き 平成27年2月8日(日) 10:00~15:00

と ころ 可児市多文化共生センターフレビア

参加費 無料(屋台販売は有料)

問合せ先 可児市多文化共生センターフレビア TEL:0574-60-1122

### フレビアカフェの日!

世界のデザート、スナックを販売中!是非ご賞味ください。カフェでの手芸品、お菓子の販売、写真、絵画の展示も随時募集中!

と き 平成27年2月21日、3月21日、4月18日、5月16日

※毎月第3土曜日 11:00~14:00

と ころ 可児市多文化共生センターフレビア

可児市多文化共生センターフレビアでは、5月に「フィリピンフェスティバル」を開催予定!フィリピンの文化や食べ物を感じませんか?詳しくはフレビアまでお問合せください。

問合せ先 可児市多文化共生センターフレビア

住所:可児市下恵土1185-7 名鉄新可児駅裏

TEL:0574-60-1122 <http://www.ctk.ne.jp/~frevia/>

## 【岐阜県のイベント情報】

### 世界遺産飛騨白川郷のライトアップ

1月・2月の特定日に、白川郷合掌造り集落のライトアップが行われます。雪が降り続くなか、合掌家屋の窓に明かりがともし、かやぶき屋根に積もった雪は、照明灯の光に白く照らし出されます。幻想的な世界遺産のライトアップは必見です。

と き 1月24、25日(土日)、31日(土)2月1日(日)、7日(土)14日(土)

17:30~19:30

と ころ 白川郷荻町地内(大野郡白川村)

問合せ先 白川郷観光協会 TEL:05769-6-1013 <http://lightup.asia/>

※マイカー駐車場の混雑予想

特に土曜日は、駐車場が満車になり渋滞が発生する可能性があります。渋滞により、ご見学ができない場合がございますので、お早めのご到着をご検討ください。

### 冬の下呂温泉『火花物語』

冬から春の下呂温泉で日本特有の四季の行事や風習を、和の風情ある火花で表現します。冬の下呂温泉の夜空を鮮やかに彩ります。

と き 平成27年1月24日~3月28日の毎週土曜日

20:30~20:40(約10分間)

と ころ 下呂大橋下流飛騨川河畔(荒天・河川増水時中止)

※オスズメ観覧場所:下呂大橋上(東側)・阿多野谷周辺

主 催 下呂温泉火花ミュージカル冬公演実行委員会

問合せ先 下呂市観光課 TEL:0576-24-2222(代)

1月:新春や成人式を祝う火花

2月:節分やバレンタイン、合格祈願の火花

3月:桃の節句やホワイトデー、旅立ちを応援する火花

**いちき皮膚科**

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
13:30~16:30	○	○	○	○	○	○	○

〒502-0913 岐阜市東島3-9-13  
☎ 058-231-1237

## ボランティア日本語学習支援教室の紹介

地域	教室名	問い合わせ先
岐阜市	外国人のための日本語講座	(公財)岐阜市国際交流協会 Tel: 058-263-1741
	ふれあい日本語教室	個人宅 守屋博之 Tel: 090-9023-3541
	日本語ボランティア船の会	個人宅 藤田いづみ Tel: 090-9935-8571
	日本語ボランティア虹の輪	個人宅 武藤みさき Tel: 090-6580-6176
羽島市	日本語支援教室	日本語ひろば羽島市 羽島市国際交流協会 Tel: 058-392-1111
各務原市	外国籍市民向け日本語講座	各務原国際協会 Tel: 058-383-1426
北方町	北方町日本語ボランティアサークル	北方町日本語ボランティアサークル 個人宅 高橋弘 Tel: 058-324-3945
瑞穂市	瑞穂市日本語サポーターズ	瑞穂市日本語サポーターズ Tel: 058-327-4130
大垣市	ボランティアによるマンツーマン方式による日本語指導	
	ブラジル人子弟支援日本語教室	(公財)大垣国際交流協会 Tel: 0584-82-2311
	にほんごおしゃべりルーム	
垂井町	外国人市民のための日本語教室	
	日本語会話交流会	垂井町・多文化共生まちづくり協議会 Tel: 0584-23-3010
養老町	養老町日本語教室	養老国際交流協会 Tel: 0584-32-0216

県内各地で開かれている外国人住民のための日本語学習支援ボランティア団体一覧です。変更の場合もありますので、詳しくは各団体にお問合せください。

関市	日本語講座	関市日本語ボランティアサークル Tel: 0575-23-6806
可児市	日本語日曜日教室	NPO法人可児市国際交流協会
	日本語交流教室	Tel: 0574-60-1200
	日本語多様化教室	
白川町	白川町日本語教室	白川町日本語ボランティアグループ Tel: 0574-72-1311
多治見市	多治見日本語講座	多治見国際交流協会 Tel: 0572-22-1111
中津川市	中津川にほんご教室	中津川にほんご教室 個人宅 藤井 Tel: 0573-66-0644
	中津川市・午後のにほんご教室	個人宅 工藤 Tel: 090-7020-4205
恵那市	にほんご教室	恵那市国際交流協会 Tel: 0573-26-1868
土岐市	土岐市日本語支援教室	土岐市国際交流協会 個人宅 籠橋 Tel: 0572-59-3266
高山市	「日本語初級」	飛騨高山国際協会 Tel: 0577-35-3346
	「日本語中級」	
飛騨市	岩塚日本語教室	個人宅 岩塚 Tel: 0577-73-3192
郡上市	やさしい日本語教室	郡上八幡国際友好協会 郡上役所内 Tel: 0575-67-1121
	外国出身者のための日本語教室	白鳥町国際交流協会 Tel: 0575-82-4614

発行

## 公益財団法人岐阜県国際交流センター(略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階

電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067 トリオフォン 058-263-8066

E-mail [gic@gic.or.jp](mailto:gic@gic.or.jp) URL <http://www.gic.or.jp>

開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:00 休館 土曜日、祝日、年末年始

